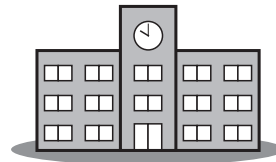


4



A小学校



B小学校

A小学校とB小学校の図書委員会は、
協力して読書活動をすすめています。

次の資料は、4月から7月までの4か月間の、各学校の本の貸出冊数の様子^{かしだしさっすう}をまとめたものです。

4月から7月までの4か月間の 各学校の 本の貸出冊数の様子

表1「各学校の月ごとの貸出冊数（冊）」^{さっ}

学校 \ 月	4月	5月	6月	7月	合計
A小学校	986	2918	3414	2420	9738
B小学校	849	2523	2938	2095	8405

表2「A小学校の本の種類ごとの貸出冊数（冊）」

物語	科学	歴史	伝記	その他	合計
3800	1977	1496	989	1476	9738

A小学校の図書委員たちは、上の表1の ☐ の部分を見て、次のように話合っています。



けんた

どちらの学校の子どものほうが本をよく借りているかな。



まこと

各学校の貸出冊数の合計で比べると、A小学校のほうが多いです。だから、A小学校だと思います。



わたし
私は、どちらの学校の子どものほうが本をよく借りているかを、**各学校の1人あたりの貸出冊数**で比べたいです。
1人あたりの貸出冊数を求めるためには、**各学校の貸出冊数の合計**のほかに、何を調べたらよいかな。

- (1) あさ子さんのように**各学校の1人あたりの貸出冊数**を求めるためには、
表1の ☐ の**各学校の貸出冊数の合計**のほかに、どのような数が必要ですか。

下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

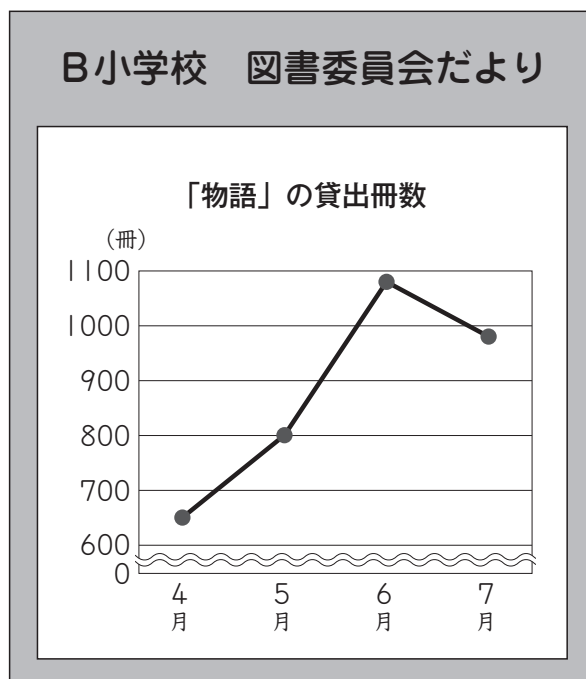
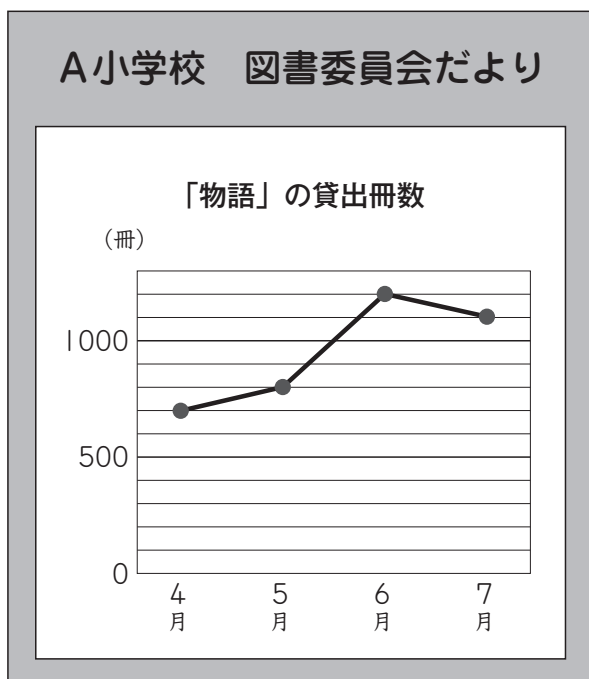
- 1** 各学校の、図書館を利用した人数
- 2** 各学校の、学校全体の児童の人数
- 3** 各学校の、図書館にある本の冊数
- 4** 各学校の、本の種類ごとの貸出冊数

- (2) A小学校の図書委員たちは、4月から7月までの4か月間の貸出冊数について、下の **1** から **4** までのように話しています。

下の **1** から **4** までの **——** 部のことについて、**表1**、**表2**だけではわからないものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1** どちらの学校も6月の貸出冊数がいちばん多いですね。校内読書週間の効果だと思います。秋にも校内読書週間をしましょう。
- 2** A小学校は「物語」の貸出冊数がいちばん多いですね。おもしろかった物語について、しょうかい文を書いてもらいましょう。
- 3** 5月は「伝記」の貸出冊数が少ないですね。ポスターを作って呼びかけましょう。
- 4** A小学校の貸出冊数は、合計で9738冊ですね。次の4か月間は10000冊以上を目指しましょう。

- (3) 各学校の図書委員たちは、読書活動をすすめた成果を表すために、4月から7月までの4か月間の「物語」の貸出冊数の変化の様子を、それぞれ折れ線グラフにまとめました。



けんたさんは、上の2つのグラフの、5月から6月までの「物語」の貸出冊数の変化の様子を見比べて、次のように言いました。



A小学校に比べてB小学校のほうが、5月から6月までの線のかたむきが急です。

だから、A小学校に比べてB小学校のほうが、5月から6月までの「物語」の貸出冊数の増え方は大きいです。

けんたさんが言っている、＝部のはことは正しくありません。

そのわけを、グラフから読み取れる貸出冊数に着目して、言葉や数を使って書きましょう。